

- ▶ 那賀町は徳島県の南部に位置、古くから「木頭杉」の産地として栄え、森林面積は65,958haで95%を占めている。「新たな森林管理システム」の取組により意向調査や、経営に不適（条件不利）な森林整備（間伐）を実施している。しかし、経営に不適な森林は、道路から遠い森林が多く、施業実施にあたり、資機材の運搬や通勤に支障がある。これらのことから、条件不利森林の面積が広い施業箇所において、モノレールを設置、導入することで、資機材の運搬や通勤条件を緩和し、森林整備面積の拡大に繋げている。

□ 事業内容 森林施業のための基盤整備（モノレール）の実施

【実績】 ・モノレール(KS-302NT型6.0Ps)
乗用台車(KRT-4ブレーキ付) レール：576m設置

□ 事業スキーム

- ・町内で条件不利森林の森林整備（切捨間伐）を実施する事業体にモノレール導入、レール設置について補助実施。

□ 工夫・留意した点

- ・「新たな森林管理システム」による意向調査や、独自の調査などから、面積が広い条件不利森林を抽出し、モノレールを活用することで事業の進捗、拡大を図る。

基礎データ

林野率	95%
森林面積	65,958ha
私有林人工林面積	40,379ha
森林の地籍調査進捗率	32%



レール設置



台車状況